

推薦図書

『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』

Jam マンガ・文 名越康文 監修
サンクチュアリ出版

推薦教員

日本伝統文化学科
高草 真知子 教授

「多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。」—図書館の軽読書コーナーで、人を食ったようなタイトルのこの本を見つけ、思わず手にしました。すると、表紙には白い猫の四コマ漫画が……。白猫(19歳)を飼っている私としては、頬ずりしたくなるようなかわいらしきです。

人間関係で嫌なことがあって悩んでいた筆者に、友人が言ったのがこの言葉。「相手はパフェを食べるくらい気にしてないかも。こっちだけ悩んでバカみたいだなあ」と感じ、悩むのをやめたそうです。なるほど!と思いましたが、むしろ私は、「恋するように嫌なやつのことを考えるのやめよう…」の方が心に響きました。確かに、嫌なことを言われると、何かにつけて思い出すことってありますよね。まるで恋してるみたいに。でも、それは恋ではない。邪悪なマイナスエネルギーを自分の中で増殖させているだけです。

こんなふうに、この本には、嫌な気持ちを引きずらないための考え方のコツが、全部で64個書かれています。白い猫の四コマ漫画とともに。理不尽な目にあって忘れられない人、嫌な人や苦手な人がいる人に、ぜひお薦めします。

実はこの本、ツイッターで50万以上リツイートされて話題になったそうです。「これ私のことだ」「グダグダ悩み続けるのをやめました」「肩の力がぬけました」など、共感の声が寄せられています。これほど多くの方が人間関係で悩んでいるのも、驚きです。私も、心無いことを言わないよう、言葉を慎まないといけなそうですね。



教員推薦図書架に展示中です。
ご覧下さい。



図書館職員おすすめ本を展示中です。
ご覧下さい。